

第9回定期演奏会

Ensemble Böhler

☆°。*アンサンブルベラーと仲間達*。°☆

絆の紡ぐ音

◆曲目◆

モーツァルト オペラ『後宮からの逃走』より
W.A.Mozart 《Die Entführung aus dem Serail》

デポルト ノルマンディ組曲
Y.Desportes Normandie

ネリベル コラールとダンス
V.Nelhybel Chorale and Danza

シュタルク セレナーデ
R.Stark Serenade

フランセ 小四重奏曲
J.Francaix Petit Quatuor

ジェイコブ ウィンドインザリード
G.Jacob Wind in the Reeds

※曲目、出演者は変更される場合がございます。



新 暁子
Akiko ATARASHI

岡崎 靖恵
Yasue OKAZAKI

寺岡 陽子
Yoko TERAOKA

中尾 さくら
Sakura NAKAO

門 小夜子
Sayoko KADO

菊次 翼
Tsubasa KIKUTSUGI

邦 篤志
Atushi KUNI

竹内 久力
Kuri TAKEUCHI

山本 真悠子
Mayuko YAMAMOTO

吉本 沙矢
Saya YOSHIMOTO

鈴木 豊人
Toyohito SUZUKI

2018.2.24.(土)

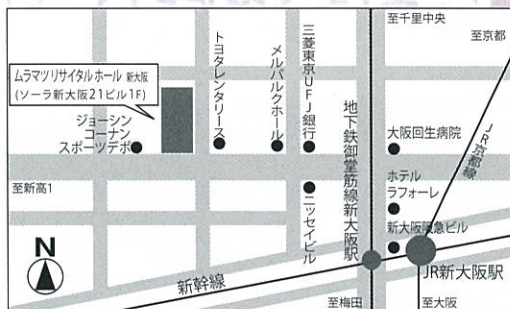
14:00 開演 13:30 開場

ムラマツリサイタルホール新大阪

全席自由

一般 2500円 (当日 3000円)
高校生以下 1500円 (当日 2000円)

- 主催 アンサンブルベラー 080-3133-8331
- 協力 ドルチェ楽器 06-6377-1117
- チケット アンサンブルベラー / ドルチェ楽器 /
ムラマツリサイタルホール新大阪 06-6398-6988



ムラマツリサイタルホール新大阪
(ソーラ新大阪21ビル1F)

- 地下鉄御堂筋線「新大阪」出口④より徒歩約8分。
- JR新幹線、在来線「新大阪」より「新大阪阪急ビル」を経由して地下鉄駅へ向い出口④より徒歩約10分。

Ensemble Böhler

アンサンブル ベーラーは、各種クラリネットで構成されたアンサンブルです。ピッコロクラリネット、ソプラノクラリネット、バセットホルン、バスクラリネットを使用した基本編成4名での演奏を行っています。

ベーラーの甘く深みのある響きは、パイプオルガンのような響きとも表現され、そのような古典的で荘厳な味わいから、メンバーの個性を生かした軽やかな表現まで得意としています。あくまでも自然な演奏は、どの世代の方々にも心地良く『ベーラーでしか聴くことのできないサウンド』と、多方面から注目を集め高い評価を得ています。



年一回の定期演奏会を中心に様々なコンサート活動を行っており、クラリネットのオリジナル作品のみならず、弦楽・管楽アンサンブル、ピアノ曲などから、メンバー自身による編曲も行い、クラリネットの可能性を広げています。無伴奏ソロ、デュオ、トリオ、カルテット、そして仲間を加えた大編成など、バラエティに富んだ演奏をお届けしています。



◇ 新 暁子 Akiko ATARASHI ◇

甲南女子大学卒業。ロストック音楽大学夏期国際アカデミー等にて、カール・ライスターマスタークラス修了。全日本演奏家協会新人オーディション奨励賞、JIRA 音楽コンクール現代音楽特別賞、及川音楽事務所優秀新人賞受賞。宝塚市交響楽団、DUO AFFETTO、京都音楽舎各メンバー。村瀬司、鈴木豊人の各氏に師事。



◇ 岡崎 靖恵 Yasue OKAZAKI ◇

2005年オーストリーにて開催の第21回国際ショパンフェスティバルに出演。日本クラリネット協会主催第3回クラリネットアンサンブルコンクール第3位受賞。京都エクセレントコンサート等出演。関西21世紀交響楽団メンバー。喜田賦、鈴木豊人の各氏に師事。



◇ 寺岡 陽子 Yoko TERAOKA ◇

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。ウィーン国立音楽大学留学。ヨーロッパ各地の国際音楽アカデミーにてマスタークラス修了。岡山 東京 関西を中心にソロリサイタル、室内楽、オーケストラ等の活動を行う。クラリネットを松原幸子、石橋耕三、北爪利世、A. プリンツの各氏に、クラリネットと室内楽を鈴木豊人氏に師事。



◇ 中尾 さくら Sakura NAKAO ◇

京都市立京都堀川音楽高等学校卒業。相愛大学音楽学部卒業。草津国際音楽アカデミーにて、カール・ライスターマスタークラス修了。第7回全日本ソリストコンテスト奨励賞、第2回 JIRA 音楽コンクール室内楽部門第3位受賞。石橋耕三、海川雅富。村瀬二郎、鈴木豊人の各氏に師事。



◇ 鈴木 豊人 Toyohito SUZUKI ◇

桐朋学園大学卒業。ケルン音楽大学留学。1976年より10年間、ドイツ・キール市立フィルハーモニー・オーケストラ首席奏者として活動。喜田賦、北爪利世、F. クラインの各氏に師事。紀尾井シンフォニエッタ東京、アンサンブル・ベガ各メンバー。アンサンブル ベーラー監修。



鈴木豊人氏の下集まり、共に研鑽を積み、仲間として演奏活動を続けてきた関西在住のクラリネットティストにより結成されています。

クラリネットには、ドイツやオーストリーを中心としたドイツ・システム（エーラー・システム）と、フランスを中心に世界に広まったフランス・システム（ベーム・システム）があります。この二つのシステムの違いにこだわることなく、クラリネットを愛し、音楽を愛する仲間として互いに寄り添いながら演奏することを志としたアンサンブルであること。この願いを込めて Böhm と Öhler をつなぎ合わせ「Böhler」と名付けられました。